

地区本部より



宝石のようなキラキラした ケーキの数々

はっとり しんや
服部 伸也さん(27)

小学生のころから高校生までバスケットボールをしていたという、スポーツマンタイプの服部さん。2017年に「Maison de Sweets Hattori」をオープン♪ 24歳という若さでオーナーシェフとなりました☆ 服部さんのケーキに対する思いは強く、「高知県にはないものを」をモットーにケーキ作りに励みます。幅広い年代の方に召し上がってもらえるよう、甘さ控えめに仕上げています！ 季節の生菓子はもちろん、焼き菓子も販売しています。来年5月末ごろには帯屋町に2店舗目をオープン予定です！

香美地区

から こんには
気になる人

今月の

夜須支所管内より



興味津々・アクティブボーイ

ありさわ じゅんぺい
有澤 純平くん(6)

5カ月ほど前から、いとこのお姉さんの影響でピアノを習い始めた純平くん。ドラムだって演奏しちゃいます♪ ギターやバイオリンもしたい！とやりたいことが沢山。お父さんの影響もあり、車好きな一面も。6歳でワイルドスピードが好きだというから驚きです！ また、外で遊ぶのも大好き。幼稚園から帰宅後、まずは虫取り開始。その後サイクリングへ出かけます。雨が降っても、止んだ隙をみては外へ。お外だいすきザ・アクティブな純平くんでした☆

初めての釣りでとった魚

香我美支所管内より



お尻としばにある模様がチャームがイタワ

我が家の食欲旺盛娘

こんどう ちよ
近藤 千代ちゃん(3)

狩猟犬の一種であるジャック・ラッセル・テリアの千代ちゃん。雨の日も風の日も、毎日30分ほど散歩に行きます。そんな千代ちゃんが愛するものは…食べ物♪ もう食欲が止まりません！ ゲージから出ると飼い主さんに見向きもせず、一直線にキッチンへ。床に食べ物が落ちていないか、念入りにチェックします。ないと分かれば冷蔵庫の前で仁王立ちし、「食べ物出てこい」と言わんばかりにじっと見つめます。食欲旺盛なのは元気な証拠ですね！ すすく育て、千代ちゃん！

野市支所管内より



試合に向けて練習中☆

野市サッカースポーツ少年団の
6年生のみなさん

野市サッカースポーツ少年団には、年長さんから小学6年生までの74人が所属しています。低学年ではサッカーの基礎を学びます。高学年になると、試合に勝つためのメニューが生まれ、力を存分に発揮する技術を身につけます。現在の目標は、全日本少年サッカー大会高知県予選を勝ち抜き、高知県代表になること。一昨年3位、去年4位の実績を収めています。高知県代表も夢じゃない！！ 実は今月、その高知県予選が開催されるそうです。みんな、頑張るってね！ 応援してます！

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 香北支所管内

知識と技術を体験型で学習



恐る恐る電気柵に触れる参加者

高知県中山間振興・交通部の鳥獣対策課は9月9日、(株)野生鳥獣対策連携センターに委託し、香美市香北町で鳥獣被害対策地域リーダー育成研修会(初級編)を開催。JA職員を含めた33人が参加しました。野外実習では、同センターの職員が講師となり、ワイヤーメッシュ柵と電気柵の設置方法を指導。参加者は、実際に電気柵に触れ、どのくらいの衝撃があるのか体験しました。座学では、防護柵も大切だが、個体を減らすことも重要だということ。定期的なメンテナンスの必要性など、基礎を学習する内容となりました。

3 地区本部

健康体操で元気いっぱい



「お腹に力を入れてグーっと伸ばしてみましょう」

女性部土佐香美地区は9月10日、野市支所2階で令和2年度土佐香美おんな塾 第1回目を開講。健康運動指導士の池添伊佐子先生を迎え、「みんなで体操！」と題した講座に女性部員や地域住民など約30人が参加しました。まずは、肩甲骨や腰など、身体の各部分を意識した座ってできる体操でウォーミングアップ。その後、少しレベルアップし、年齢と共に筋力が落ちてくる太ももを鍛えるスクワット運動を実施。部員らは、簡単に実践でき、むくみやケガの予防になる体操を学びました。

6 香我美支所管内

極早生目慣らし会



真剣な眼差しで基準を確認する部員

露地みかん部会は9月18日、山北果樹集出荷場で極早生の目慣らし会を行い、部員や職員ら約25人が出席しました。会では、販売状況や生産状況、出荷時の注意事項や収穫後の管理などについて、各担当者が説明。その後部員らは、職員が選別し、並べたみかんを実際に見ながら出荷基準を確認しました。近森秀好部長は「現状では、みかんの販売環境は良好。これを維持するために、出荷する際にはきちんと基準を守って出荷して下さい」と注意を促しました。極早生は9月23日から出荷開始し、県内の他、香川や東京にも出荷しました。

4 夜須支所管内

フルーツトマト現地検討会



観察しながら栽培状況の確認中

フルーツトマト部会は9月10日、夜須支所管内の3カ所のほ場で現地検討会を実施。宗圓利浩部会長は「日中はまだまだ暑いので、遮光等をしながらしっかりとした樹づくりをお願いします」と開会の挨拶をしました。今回は、部会員やJA担当者、高知県中央東農業振興センターの担当者ら約20人が参加。栽培管理や生育状況を確認し、意見交換をしました。同部会では、毎年栽培が始まってから早期より月2回行う現地検討会を通して、情報共有し、栽培技術の向上に努めています。

JA高知県中央会とJA高知女性組織協議会は9月4日、県民文化ホール「グリーンホール」で令和2年度「高知県家の光大会」を開催。JA役員や女性部員、青壮年部員ら約250人が参加しました。記事活用体験発表に、地区から香北支所の小松利子支部長が登場。「次世代につながる食と農」と題し、同支部の日々の活動や、児童と共に地元食材を使った味噌づくりや料理教室など、取り組んだ内容を発表。原稿は全て暗記し、アドリブも加えながら自身の言葉で伝えました。その後行われた講評では、「まさに食農教育の王道を行くような発表だった。また、役割や使命を考え、自分達だからこそできる活動を行っているところは尊敬に値する」と評価を受けました。また、大会では「家の光」普及・文化活動優良団体表彰も行われ、当地区女性部も9月号特別普及実践運動において、目標部数を達成したとして表彰されました。



身振り手振りを交え、熱のこもった発表をする小松さん

1 本所

『家の光大会』開催



皆さん、ゴミの削減にご協力下さい

2 吉川支所管内

「ゴミが少しでも減りますように！」

女性部吉川支部は9月15日、部員や吉川支所の別役憲男支所長ら6人で、物部川の河口周辺の清掃活動を行いました。これは、国土交通省が清掃活動を通して環境保全を図ると共に、河川環境に対する意識を高めることを目的とした「ラブリバーパートナーシップ」事業のひとつ。同支部は、「ラブリバー物部川パートナーシップ」に平成15年から参加しています。年に3回ほどの活動をしており、香南市にある天然色劇場の清掃をはじめ、物部川の水質・環境保全に取り組んでいます。河口付近は、ゴツゴツとした大きな石や岩があり、足場がかなり不安定。しかし、部員らは根気よくごみ袋とトングを手に、袋いっぱいのごみを集めました。中元暁美支部長は「暑い中、部員皆が一生涯命に取り組んでくれた。SDGsの一環でもある環境保全活動。これからも絶やすことなく続けていきたい」と話しました。

チャレンジ！ 家庭菜園

菜園の冬越し

いろいろな工夫で長く収穫を楽しむ

寒さに向かい、冬野菜の収穫や越冬させる野菜の防寒対策など、大切な作業が控えています。

冬の晴夜には、地面や野菜から熱が奪われ、急激に温度が下がります。これを放射冷却といい、寒害を起こすことがあります。

「被覆資材で防寒」トンネルや不織布のべた掛けは、防寒効果が高いので、上手に使いましょう。ただし、トンネルの密閉は日中に気温が上がり、軟弱に育ち、かえって耐寒性を低下させます。穴開きフィルムの利用や裾を少し開けておいても防寒効果があります(図1)。

「身近な材料を使う」北風を防ぐだけで、野菜周辺の気温を高める効果があります。畝を東西方向に作り、畝の北側は10cm程度に土を盛ると良いでしょう。ササタケを畝の北側に野菜を覆うように斜めに立てる方法は、先人の知恵です(図2)。

「土寄せなどの工夫」ダイコン、カブ、ニンジンなどは、地上に出ている肩に土寄せて寒害を防ぎます。ハクサイやカリフラワーは、外葉の葉を内側に縛って包みます(図3)。イチゴ、エンドウは株元に落ち葉や刈り草を敷いて防

寒します。

「保存・貯蔵」キャベツ、ハクサイを畑や庭で保存するには、株をびったり並べ、わらや落ち葉で覆い、その上にむしるを掛けておきます。雪の多い地方では、ビニールなどで屋根掛けします。ダイコン、ニンジンも葉を切り落とし、深さ30cmくらいに埋け込みます。

サトイモ、サツマイモは、排水の良い所に深さ50～60cmの穴を掘り、サトイモでは芋芋、孫芋を崩さないように逆さに埋け、サツマイモは芋づるを付けたまま埋けて、30cmくらいに盛

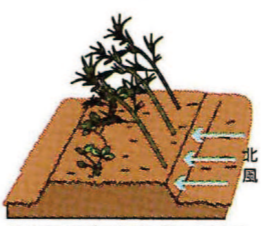
り土して、上をシートで雨よけします(図4)。なお、温暖地では、芋類は発泡スチロールのトコ箱に入れ、冬の利用に備えます。また、サトイモは畑から掘り上げなくても、土を厚く掛けておけば、十分冬越しできることもあります。

図1 被覆資材を使う



穴開きフィルムのトンネル

図2 身近な材料を使う

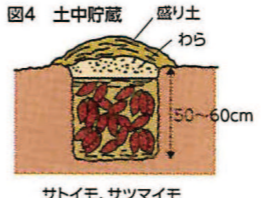


ササタケを畝の北側に斜めに立てる

図3 いろいろな工夫



ハクサイとカリフラワーは外葉を縛っておく



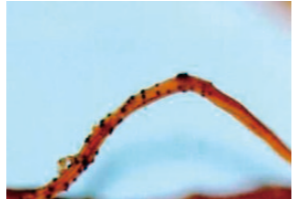
サトイモ、サツマイモ

えいのう～



ハウススイカ

黒点根腐病



発病株の病徴状況(写真上) 下葉から黄化し、枯死がおこる。
発病株の根部病斑状況(写真中) 主根が暗色になり、細根が脱落する。
発病株の枯死根部に現れた小黒点(子嚢殻)状況(写真下) 診断の決め手となる。

出典：ルーラル電子図書館

〈診断のポイント〉

☆スイカに感染した場合、生育初期にはほとんど病徴は示さず、収穫期になって発病するのが特徴です。発病株は、収穫間際に急激にしおれ、やがて下葉から黄化、葉の枯死が起るようになります。発病してからの病状進展は比較的速く、被害株の根は褐変し、細根は脱落します。

☆萎凋の発生した初期は、主根がアメ色に変色するのみで、本病との断定が困難ですが、やがて主根が枯死するようになると、根の表面に0.3mmほどの小黒点(病原菌の子のう殻)をつくる為、本病断定の決め手となります。また、つるの割病とは異なり導管部は褐変しません。

☆台木感受性の品種間差異は知られていませんが、ユウガオ台木では、安易に感染する事が知られており、多くの発生事例が報告されています。実生のスイカ、他の台木・ウリ科野菜にも発生するおそれがあります。本県では冬瓜

台木での発生事例も確認されています。

☆病原菌は30℃前後で最もよく生育するため、高温期に収穫する作型での発生が多くなります。また、着果数が多くなると、発病は助長されるという報告もあります。

☆先述したように、本病により萎凋した株は、枯死した主根に0.3mmほどの小黒点(病原菌の子のう殻)をつくるのが大きな特徴ですが、萎凋初期には、根が褐変するだけで小黒点は見られませんが、掘り出した根をよく洗い、ビニール袋に密封して室温で放置しておくと、数日で小黒点をつくるようになり、診断が可能となります。

〈対策防除〉

☆土壌病害に起因する本病は、根本的治療が存在しない為、残渣の適正処理を行い、土壌消毒を徹底しましょう。土壌燻蒸剤は、ソイリンのかん注処理(全面処理10a/30ℓ、畝上処理10a/15ℓ、20ℓ)を行うと効果的です。

越冬ブロッコリー 冬季の栽培ポイント

10/10～

●追肥(第1回目) 1回目の追肥は、苗が肥切れしないよう速攻性の肥料を早めに施します。

●水やり 「マコガポイント」 葉や茎が大きいと、花蕾が大きくなります。

10/20～

●中耕・除草・土寄せ(第1回目) 冷涼な季節に入ると急速に生育が早まり、地上部が大きく重なり台風などでふりまわされることがあります。そのため、追肥後は中耕を兼ね株元に土寄せを行います。

●水やり 「マコガポイント」

11/1～

生育盛期、とくに花蕾の肥大期に乾燥すると、収量や品質に悪影響をきたすので、かん水に努めます。

11/10～

●追肥・中耕・除草・土寄せ(第2回目) 頂花蕾のみ収穫する作型では、頂花蕾が見え始めるまでに最後の追肥を終えるようにします。

12/10～

●収穫

収穫適期は冬季でも7日程度と言われています。花蕾を手で触ってゆるまない(軟らかくならない)うちに収穫します。側花蕾を収穫する場合は、頂花蕾収穫後、化成肥料を施します。



ネキリムシ (ダイアジノンなど)



アオムシ ヨトウムシ (コテツなど)



アブラムシ (アクタラなど) 黒腐病 (ヨネボンなど)



土寄せ

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

“青壮年部&女性部”夜須支部主催

大根 と お餅 の販売をします♪

と き：11月22日（日）午前10時～なくなり次第終了

と ころ：JA高知県夜須支所 南側駐車場 ※雨天決行

大根 … 1セット（2本） 100円

※お1人様5セットまで！

あん餅 … 1パック（5個） 400円

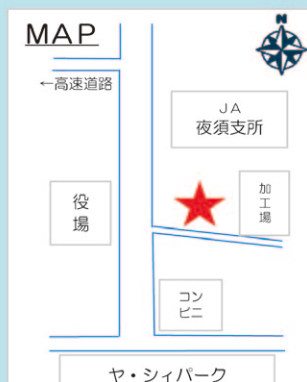
しろ餅 … 1パック（6個） 400円



- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のためドライブスルー形式での販売となります。
- ・ご来場の際はマスクの着用など、感染防止対策のご協力をお願いします。



お問い合わせ：JA高知県夜須購買課
青壮年部事務局
TEL：0887-54-2157



廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

香北支所 とき：12月10日（木） 午前9時～11時
土佐山田支所 とき：12月 4日（金） 午前9時～11時
夜須支所 とき：12月 8日（火） 午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所
とき：12月 3日（木） 午前8時～10時

◆ 廃プラ（ビニール）

夜須支所 とき：12月15日（火） 午前8時～9時30分

◆ 糸入りビニール

吉川・香我美・赤岡支所（糸入り・ホース）
とき：12月10日（木） 午前8時～10時

◆ 塩ビ（畔波・かん水パイプ）

土佐山田支所 とき：12月18日（金） 午前9時～10時

回収場所

香北支所は生姜予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたっての注意

ビニール・ポリ以外の異物（泥土・ゴミなど）が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きなご迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

廃棄農薬・空容器回収のお知らせ

- ◆ 物部支所 とき：令和2年12月23日（水） 午前9時～11時
場所：物部購買課
- ◆ 香北支所 とき：令和2年12月4日（金） 午前9時～11時
場所：香北購買課
- ◆ 土佐山田支所 とき：令和2年12月3日（木） 午前9時～11時
場所：土佐山田購買課
- ◆ 野市支所 とき：令和2年12月3日（木） 午前9時～11時
場所：野市購買課
- ◆ 吉川支所 とき：令和2年12月1日（火） 午前10時～12時
場所：吉川購買課・集出荷場
- ◆ 夜須支所 とき：令和2年12月2日（水） 午前9時～11時
場所：夜須購買課
- ◆ 香我美支所 とき：令和2年12月7日（月） 午前9時～11時
場所：旧香我美ライスセンター
※ 水銀剤・青酸カリは、回収対象外とします。
※ 廃棄農薬を持参の際に、**認印**をお願いします。
◎ お問い合わせは、各支所購買課まで。

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

香美営農経済センター 56-2372

野市支所 56-0921 物部支所 58-3105 特産センター 56-0061 車輛センター 56-0314

香北支所 59-2321 土佐山田支所 53-2155 農機センター 53-4221 LPガスセンター 53-4353

吉川支所 55-2117 赤岡支所 55-2151 JA共済中央サービスセンター 088-864-5050

夜須支所 55-2155 香我美支所 55-3135 JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911（24時間対応）

地区担当者からの次回予告

次号（12月号）では、「不思議な形の作物」シリーズで、ナスを紹介しますよ～！ お楽しみに♪（田中）